

報 告 書

開催日時	平成28年1月14日(木) 19時00分～21時00分				
自治協議会名	三田地区住民自治協議会	開催場所	三田地区市民センター		
出席議員	近森正利、市川岳人、福岡正康、森 正敏				
	司会者	近森正利	記録者	市川岳人	報告者
参加人数	15 名				

【主な意見・提言等】

- 都市計画の見直しを条例によって行うと伺っている。三田地域はほとんど市街化区域で、高い固定資産税を課されながら農業をしている。このままでは負担が大きく維持管理できない。早急に公平性のある制度構築を求める。
- 下水道整備では、合併浄化槽が合理的だが補助が少ない。野間地区では浄化槽と下水管を設置している住宅としていない住宅で問題が生じている。
- 台風18号による浸水被害以降の水害対策がまだまだ不足している。排水ポンプは11台必要だが、現在まだ5台しか整備されていない。安心して生活できるように遊水地整備、内水被害対策を行ってほしい。現場の状況(排水ポンプ)を見に来るべきである。
- 国道422号バイパス完成後、旧道に廃棄物の不法投棄の懸念がある。
- 伊賀上野駅の観光客利用は多い。城下町に入る玄関口であるため、駅前整備をしっかりとすべきである。特にくノ一の試合の時の利用が多いが、誘導や案内が不足している。試合結果の掲示や試合予定、応援のぼり等取り組むべきである。
- 人口社会減少が多い。都会からもっと呼び込みをかけるべきである。未婚者が多いため、婚活事業に力を入れるべきである。
- 三田地区内の工業団地にはまだ25万ヘクタール余裕がある。南部の新規開発だけではなく、既存用地をより活用していくべきである。
- 消防庁舎所在地は商業地区として賑わっており、移転跡地利用を計画的に行うべきである。
- 図書館は午後5時までしか利用できず、開館時間を延長してほしい。死蔵状態の図書が多いのはもったいない。子どもから楽しめる企画を含めて考え、改革していくべきである。

伊賀市議会議長 様

平成 28年 2月 25日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成27年度議会報告会5班

班長 近森 正利